

# 国体活用視野に体育館

## 八学大学長、新設へ意欲

八戸学院大学の大谷真樹 学長は21日、学内で取材に応じ、2025年に本県で開催される第80回国民体育大会での活用を視野に、学内に体育館を新設する意欲を示した。

来年度の地域経営学部開設を契機に地域との連携をさらに深める方針で、同大学を運営する学校法人光星学院内で具体案を検討していく。

大谷学長は「地域の基盤整備、スポーツの活性化、人材育成を柱に地域に貢献したい」と話し▽体育館や人工芝の運動場整備と地域への開放▽生涯学習の充実と拠点整備▽国際ビジネスで活躍できる人材を育成するための留学制度の充実―を図っていくとした。

（新村菜穂）



地域との連携強化に意欲を示す大谷学長